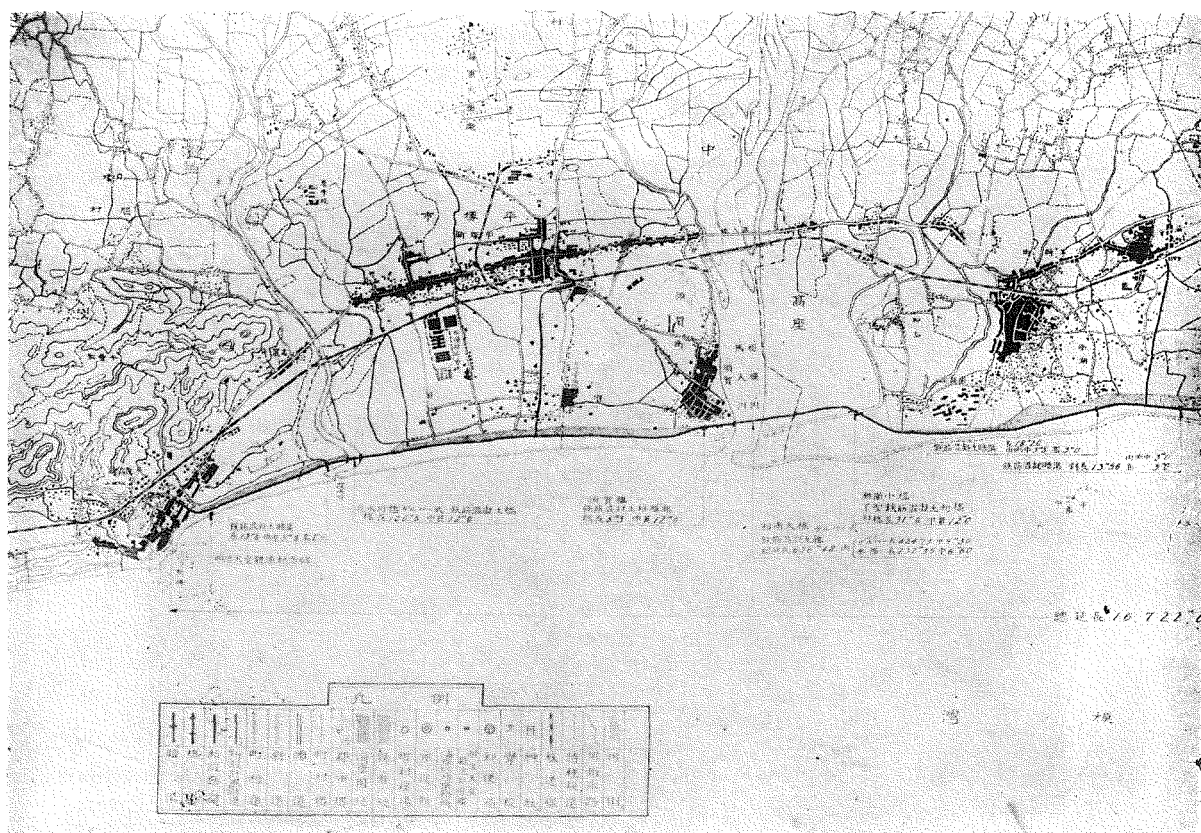


湘南道路 (府縣道片瀬大磯線) 新設工事

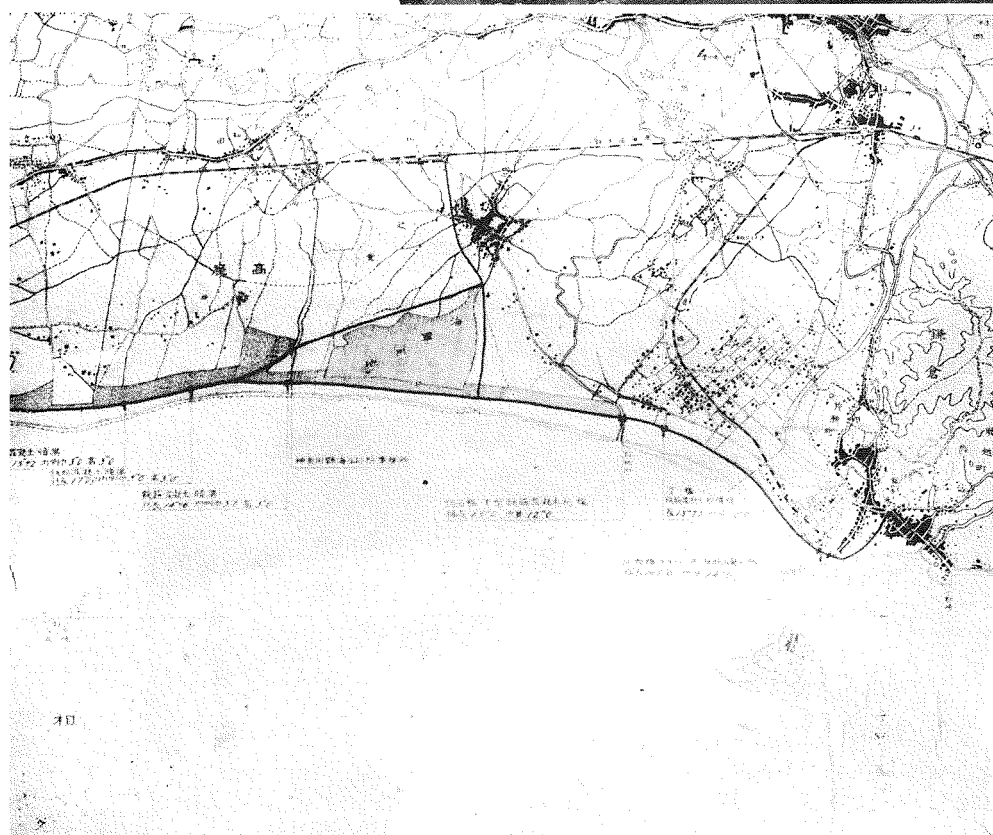
神奈川縣土木部長 和田重辰

本道路は神奈川縣片瀬町と大磯町を結ぶ所謂湘南道路であつて延長 16,722 米、幅員 11.0 米 (片瀬町地内幅員 14.5 米) 工事費 1,700,000 圓、昭和六年度工を起し昭和九年度を以て湘南大橋 (馬入川橋梁) を残して完成された。

本道路は湘南地方の海濱地を通るため細砂の飛來を防ぐ目的を以て道路の兩側に松を植えて居る、將來松の成長と共に所謂白砂青松の中を行く理想的ドライブウェイが完成され江の島鎌倉の遊覽地と箱根とを結ぶ捷徑となり、又國道の副線としても其の利用が期待される。現在舗裝も全延長の約三分の一が完成された。



(1)
片瀬町起點附
近より江ノ島
を望む。

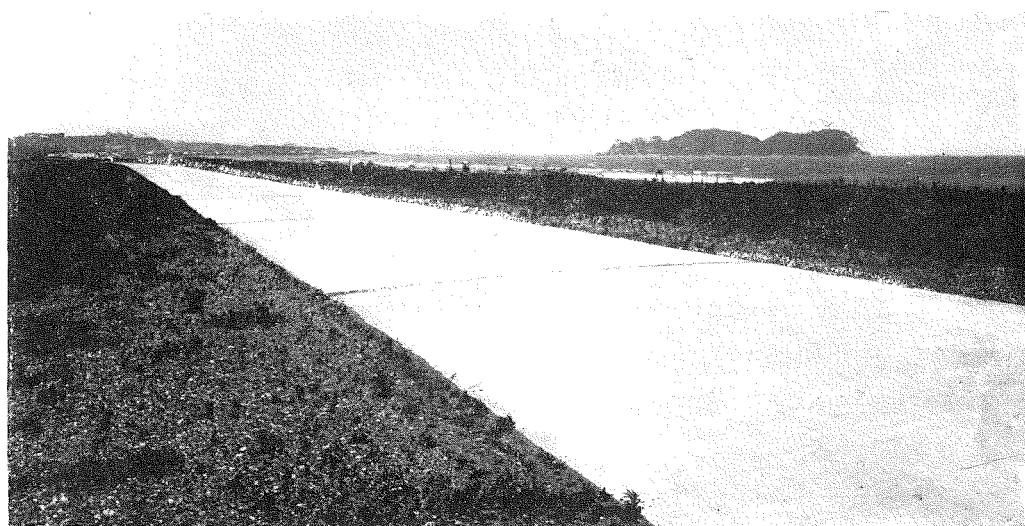


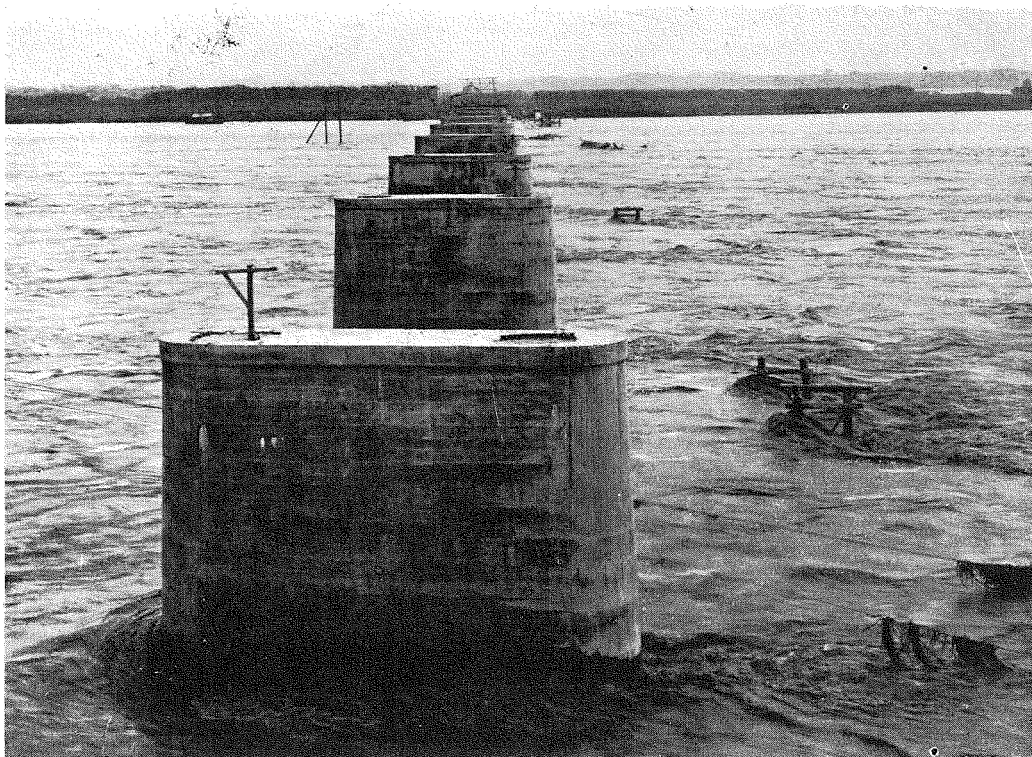
(2)
〔神奈川県施行府
県道片瀬大磯線
道〕、新設平面圖



(3) 片瀬町江ノ島棧橋附近。

(4) 湘南道^昭鶴沼附近(前方江ノ島)





(5) 工事中の湘南大橋 (馬入川に架するもので延長65.80m、幅員8.60m、径間29.05mのゲルバー式鉄筋コンクリート橋である)

(6) 花水川橋 (延長120m、幅員12m、径間26.5mのゲルバー式鉄筋コンクリート橋)

